

ストリートライブ能で 美しいまちづくりと地域の賑わいづくり

大阪府大阪市

公益財団法人 山本能楽堂

1 社会資本の概要

一級河川大川には、緑の多い公園が両岸に広がり、緑と水辺が一体となったうおいのある空間である毛馬桜之宮公園や都市地域再生等利用区域内の八軒家浜など、水辺の景観に親しめる空間や水辺の賑わい創出機能を有した複合的な施設が多数整備されています。



大阪城での能の公演

また、中之島の西の剣先に位置し、水都大阪の水辺の新拠点であり、川と海からの玄関口（GATE）である中之島GATEでは、大阪府管理の河川区域を活用し、食とエンターテイメントを中心とした水辺のにぎわい創出の社会実験を官民一体となって実施しています。



天満橋「八軒家浜」での能の公演

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

太閤秀吉が自ら能を舞う楽しみを見いだして以来、大阪では広く嗜む文化が形成され、他のどの都市にも見る事ができない豊かで多彩な芸能文化が形成されてきました。「公益財団法人山本能楽堂」は大阪のまちに美しい都市空間を創出し、偶然居合わせた不特定多数の人に能の魅力を知ってもらうため平成16年より公共空間におけるストリートライブの活動を開始しました。本来、能楽は能楽堂で演じられるも

のですが、能楽堂を飛び出し、開放的な空間である河川、公園、公共空間等で上演する事で、偶発的にその場に居合わせた不特定多数の方に、大阪の文化資産である能楽を楽しんでいただけるとともに、美しい都市空間を演出し地域の魅力の向上に取り組んでいます。



御堂筋の道路沿いでの能の公演



天満橋八軒家浜での能の公演

3 地域への成果や波及効果等

平成17年に「水の大切さ」を喚起し水都大阪の魅力を周知するため、新作能「水の輪」の活動を開始しました。水辺の拠点として整備された公共空間で再演を繰り返し、平成25年には「中之島GATE」で10回目の公演を実施しました。本活動によって、水辺空間を活用した賑わいが創出されています。また、平成23年、24年にはブルガリアでも公演を実施するなど、当初の活動の枠を超えた活動を展開しています。



大阪の新しい水の拠点「中之島GATE」での能の公演



ブルガリア・プロブディフの古代ローマ劇場での能の公演



●受賞者

公益財団法人 山本能楽堂
代表理事 山本 章弘

●コメント

太閤秀吉が愛した能楽を大阪のまちの公共空間で上演することで、大阪が文化度の高い「芸能の都」であることをアピールさせていただいてきました。特に水都大阪2009で制作・初演させていただいた新作能「水の輪」を通して、今後も「水の都・大阪」の歴史、そしてその素晴らしさを内外に広く発信させていただきたいと思っています。

●活動内容

公共空間でのストリートライブ能

●活動の経緯

- ・平成17年 河川、公園、商業施設等の公共空間で80回近く能の公演を実施。
- ・現在 大阪のまちに文化の香り高い賑わいを創出し継続して地域づくりに貢献。

所在地

大阪府大阪市中央区北浜地内

活動主体及び連絡先

公益財団法人 山本能楽堂
(06-6943-9454)
※功労者名：大阪商工会議所、水都大阪パートナーズ、
関西・大阪21世紀協会、大阪観光局、水上バス

対象となる社会資本

一級河川大川
※管理者：大阪府

